

令和 5 年度 倉敷市地域福祉基金助成事業実施アンケート

助成期間：令和2年度～令和4年度

団体名：倉敷東学区防災士の会

一年活動をしての感想

①実施した内容

イ、会の活動として4回の例会を開催しました。うち1回は倉敷市議会議員を招き、市の防災の考え方・状況などの解説、意見交換などを行いました。

ロ、一部町内の地域避難訓練で避難経路の確認のため地図を利用しました。

②参加者の感想

イ、市の取り組み、学区が抱える問題などの共有ができて良かった。

ロ、地図がわかりやすくて良かった。

③地域福祉基金の有用性

・地域福祉基金を活用し製作させて頂き避難経路図は立派なものことができました。耐候性もあることから長く地域の防災・減災に役立つことと思います。また地域の住民だけでなく観光に訪れた人なども立ち止まって見られる光景を目にします。コロナ禍により対面での交流が困難な時期もありましたが一緒に見て確かめられる地図は住民の交流・地域福祉の向上に寄与すると思います。

④今後の展開・夢

・年初の能登地震を筆頭に各地で地震が頻発している状況であり、当地域でも南海・東南海地震が心配されます。防災意識向上の取り組み・避難訓練などでのより一層の活用を考えています。また今助成事業により出来上がった避難経路図も事前調査から含めれば5年が経過しており令和6年～令和7年にかけて掲載内容の更新を実施する予定です。